

[挨拶とつかみ]

A：皆さん、嫌いな人はいませんか。

B：尋ねるな、そんなこと。

A：僕はいます。嫌いな人が。もう嫌で。

B：あまりね、言い切ることはないけど。何が嫌なの。

A：そいつ、吉田って言うんだけど、すごく高飛車なやつで嫌いなよ。今どき、金髪だよ？

B：いるよ、金髪はそこら中に。街に出てないのか。

A：最近、そいつから同窓会の連絡が来て。行きたくなくてね。

B：同窓会？

A：高校のサッカー部の同窓会に呼ばれて。

B：あ、高校の。サッカー部？ あなた、サッカー部だったっけ。

A：いや、違うけど。

B：なんで同窓会に呼ばれた？

A：サッカー部の手伝いをしたよしみで。

B：手伝い？ 何をしたの。

A：ビブスってあるでしょ。あれを片付けるときに、番号通りに並べ替えるっていう。

B：しょぼいって。サッカー部が太っ腹すぎるだろ。それで誘ってくれるって。

A：生粋のドリブラーだったから。畳むのがめちゃくちゃ早かったのよ。

B：ドリブルと関係ないだろ。

A：あと、試合のとき、タオルとか手ぬぐいで席も取って。

B：場所取りね。

A：他校のやつを一人も入れなかったから。[パンチングのポーズ]

B：GK かよ。おい、せめてパーだろ。人にパンチングするな。

A：鉄壁って言われて。

B：うるさいよ。サッカー部じゃないのに。まあ、雑務を結構していたわけね。

A：そう。そのおかげで、部内で友人もできて。[転]

B：いいことだ。

A：三笠薫っていう子がいて。

B：三笠！？同姓同名じゃない。元川崎フロンターレの。

A：え、三笠って有名人でいるの？

B：知らないのか。ドイツ戦で。

A：いや、1ミリも知らない。

B：知ってるだろ。知ってるやつの返しだろ。

A：知ってる/知らないの境界線があるとして、もう知ってる側にすごい行ってるけど、すごいミリで知らない側にあるから。よく調べないと分かんないくらい。

B：知ってるだろ。分かりにくい例えしやがって。知らないふりすぎるって。

A：VAR でね。

B：知ってないと出ないよ、その単語は。

A：でも、ドリブルも上手で。いや、他にも本田って子もいて。

B：何のフォローだよ。本田？ 本田って、もしかして本田圭佑か？

A：え、お前、よく下の名前知ってるね。知り合い。

B：いらんいらん。いいから、続けてくれ。

A：いや、その子ね。敬礼癖があって。

B：別にあの人も癖で敬礼したわけじゃないからね。

A：その子、電車通学なんだけど、改札を渡るとき

B：改札？

A：こう、IC カードを取ってね。かざすと見せかけて……、んんんんんんん、っふう  
ううううううう！

B：本人もやってないよ。振りかぶりすぎだし。サッカー関係ないし。

A：いやでも、リフティングが上手いし。

B：何のフォローにもなってないよ。浅いし。

A：親友なのよ。

B：ああ、そう。でも、さっき、吉田が高飛車で嫌いとか言ってたよね。金髪とか。

A：そうなんだよ。

B：サッカーで吉田って言ったら、吉田麻也選手か？

A：お前、よう本名知ってるなあ。

B：うるさいよ。あと吉田さんは黒すぎるほど黒髪だろ。なんだったら本田さんの方が金  
髪のイメージあるし。

A：いやでも、すごい高飛車なのよ。

B：そんなイメージないけどな。

A：その吉田ってやつね。頭にこう、バンダナして。その額の方に、すごい座高の高い、  
将棋の飛車を括りつけてるのよね。

B：……誰だよ。サッカーのサの字もないぞ、面影が。

A：あるだろ。

B：ねえよ。座高の高い飛車ってなんだよ。

A：将棋盤があるだろ？ 普通なら一マスのところ、縦にニマスある飛車のことだよ！

縦にニマスあるから、一回踏まれるだけじゃ取られなくて、二回踏まれないと相手に  
取られないんだよ！ で、二回踏まれたら、分裂してミニ飛車になるんだよ。まあ、  
ミニって言っても通常の飛車の大きさだけど。だから、デカクリボーみたいなことだ  
よ。

B：もういいよ。